

市内店舗にDV被害等に関する相談窓口一覧を配架

全国では家族やパートナー間におけるDV被害者が増加傾向であり、コロナ禍でさらに女性の被害者が増加しています。市でも、「子ども・若者相談センター」に寄せられるDV等に関する相談は増加しています。

(相談実績：令和2年889件、令和3年981件)

一方、被害者は、加害者の身体的暴力や監視や束縛などによる精神的暴力等によって、心が弱くなり、助けを求めることができない精神状態の方も存在します。

目に見えない被害者に向け「ひとりで悩まず、まずは相談して欲しい」といった思いから、毎年、健全育成の一環で実施している店舗立入調査の機会を利用して、「相談窓口紹介カード」の配架等を依頼しました。

【依頼店舗】

- ・大型店舗 2件
- ・コンビニエンスストア 30件
- ・パチンコ店 6件
- ・その他（ネットカフェ、カラオケ、ゲームセンターなど8件）

【配架依頼物】

- ・女性相談窓口紹介カード（カード配架用のケース）
- ・相談窓口一覧表（掲示用） ※裏面参照



【配架場所】

悩みを抱える方が、人目を気にせず手に取りやすい場所





女性・子ども・若者相談窓口

窓口名	相談概要	対応日時	連絡先
子ども・若者相談センター (磐田市総合健康福祉会館内)	○女性・子ども・若者相談 ○DV・児童虐待・ひきこもりなど	月～金曜 8:30～17:00 ※年末年始・祝日除く	☎0538-37-4844 (女性相談ダイヤル) ☎0538-37-2752 (若者相談ダイヤル) ☎0538-35-4317 (子ども相談ダイヤル)
あざれあ男性相談 (県男女共同参画課)	○自分の生き方 ○家庭の問題	毎月第1・3土曜 13:00～17:00	☎054-272-7880



性暴力相談窓口

窓口名	相談概要	対応日時	連絡先
静岡県性暴力被害者支援センターSORA (県くらし交通安全課)	○望んでいない全ての性的な行為、性暴力など	毎日 24時間対応	☎054-255-8710 ※チャット相談あり



LGBTQ相談窓口

窓口名	相談概要	対応日時	連絡先
よりそいホットライン (一社)社会的包摂サポートセンター	○性別の違和や同性愛などに関わる悩み	毎日 24時間対応	☎0120-279-338 ※FAX、SNS相談あり

【基本的施策 4-⑦あらゆる暴力の根絶に向けた啓発推進

⑧相談窓口の周知や被害者に対する支援の充実】

「女性に対する暴力をなくす運動週間」における啓発活動

① 本庁舎における展示について

- 1 期間 11月9日(水)～11月30日(金)
- 2 場所 磐田市役所 本庁舎1階 展示スペース

～「児童虐待防止推進月間」～

- ・子どもの生命が奪われる重大な事件が後を絶ちません。
- ・子どもの「命」と「権利」、そして「未来」を社会全体で守らなければなりません。
- ・「189 (いちはやく)」一本の電話で救われる命があります。

～「女性に対する暴力をなくす運動期間」～

- ・パートナー間や家庭における DV 被害が増えています。また、多くが児童虐待と同時に行われています。
- ・SOS を発することのできない方に向けて相談窓口を周知します。

【展示の様子】



② パープルライトアップについて

- 1 日時 11月12日（土） 17時～20時
- 2 場所 今之浦公園屋根付き広場
- 3 目的

「女性に対する暴力をなくす運動」期間中に、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼び掛けるとともに、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談して欲しい」というメッセージ込め、今之浦公園屋根付広場を紫色にライトアップする「パープル・ライトアップ」を実施しました。

多様な視点から考える地域防災訓練[今之浦地区]

1. 実施日 12月4日(日) 10:00~10:40
2. 会場 ワークピア磐田(指定避難所)
3. 参加者 今之浦地区に住んでいる方
4. 背景・内容

今之浦地区が、静岡県・磐田市・磐田市市民活動センター「のっぽ」と共催で訓練を実施する。

当市では、「性別にとらわれない地域活動の推進」「多様な視点による防災活動の推進」を第3次男女共同参画プランの具体的施策に掲げ、男女共同参画推進を図っている。

県では、「女性防災リーダー」を養成後、地域とのマッチングに課題があった。今回の訓練では、県が養成した市内の「女性防災リーダー」に地域防災訓練への従事を募った結果、4名が名乗りを挙げ、企画・当日運営(グループディスカッション進行役)に携わる。

グループディスカッションでは「多様な立場に立って地域防災を考えよう」をテーマに、「トイレ」「食事」面から災害への備えを今之浦地区住民と考える。

また、磐田市市民活動センター企画の「市民ファシリテーター養成講座」卒業生もディスカッションの進行役を担い、多様な立場に立った地域防災を考える。

5. スケジュール

9:50 ワークピア磐田に集合(受付・検温)

10:00 自治会ごとの部屋に分かれてグループディスカッションを実施
テーマ①「いろいろな立場で考えよう!地域防災」(40分)
(内容) 妊婦、乳幼児、障がい者、要介護者、外国人 LGBTQ
の方など多様な立場に立ち、「食事」「トイレ」の面
から災害への備えについてディスカッションする。

テーマ②「台風15号の被害を受けて」(40分)

(進行役) 各自治会長

11:20 多目的ホールへ移動

11:25 磐田市災害ボランティアセンター本部 活動報告

11:40 質疑応答

11:50 今之浦地区長 挨拶

11:55 閉会の言葉 今之浦副地区長



性別は 男女だけ ではない これからの LGBT

【三ツ矢さんの講演（要旨）】

- ・LGBTQそれぞれについての説明
- ・特に「T」の方は、心と体の性が違うため、苦勞が多い傾向にある。
- ・性はグラデーションで、多様な性がある。多様な性があることに嫌悪感を感じる方がいても良いが、男女という二つの性だけでなく、多様な性があることは、皆に認識しておいてもらうことで、誰もが暮らしやすい社会へとつながる。

【参加者感想】裏面へ

性的マイノリティ当事者から思い等を聞くことで性の多様性について考えてみませんか。

講師

三ツ矢 MITSUYA

雄二 氏

声優・マルチクリエイター



【プロフィール】

1954年10月18日生まれ。愛知県豊橋市出身。12歳で国際児童劇団に入り、子供向けドラマでデビュー。

アニメでは「超電磁ロボ コン・バトラーV」（主役・葵豹馬役）でデビュー。代表作に「タッチ」（上杉達也）、「キテレツ大百科」（トンガリ）などがある。また、声優以外にもミュージカルの作詞、バラエティー番組出演など多方面にて活躍中。

令和4年 **申込制**

11月19日

14:00～15:30（開場13:30～）

会場 **アミューズ豊田 ゆやホール** 〒438-0831 磐田市上新屋304

対象 **どなたでも** 入場料 **無料**（事前申込が必要です）

申込方法 **11月4日**までに電子申請または電話で福祉課へ

定員 **先着150名** 定員に達し次第締め切り

その他 **要約筆記：手話通訳あり 託児**（先着5人）
※託児希望の方は、11月4日までに申し込み（保険料100円）

申し込み
お問い合わせ

磐田市 健康福祉部
福祉課 総務グループ 磐田市国府台57番地7
<https://logoform.jp/f/lGjnP>
TEL0538-37-4814 FAX0538-36-1635

二次元コード
から申し込み

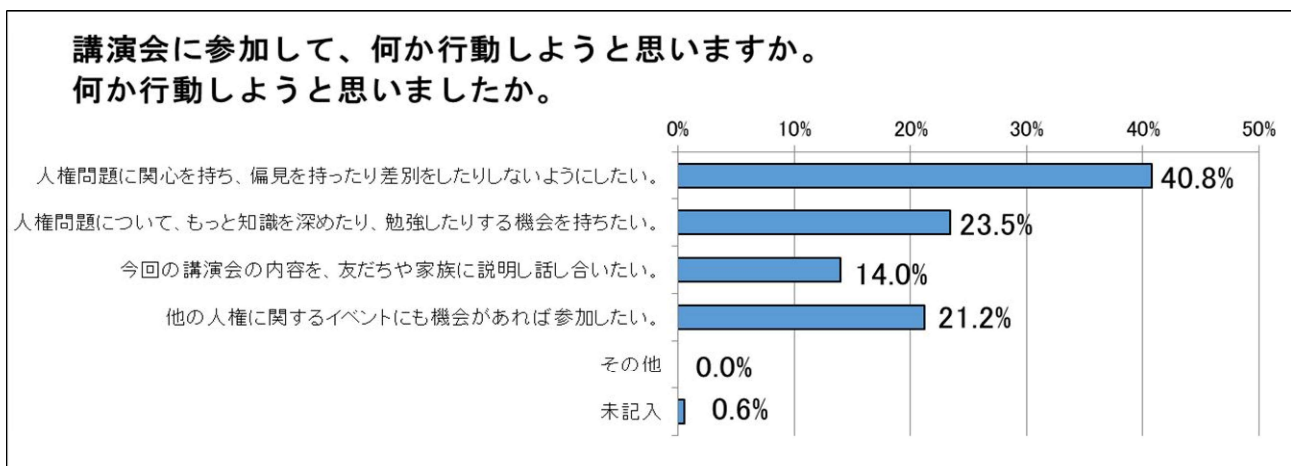
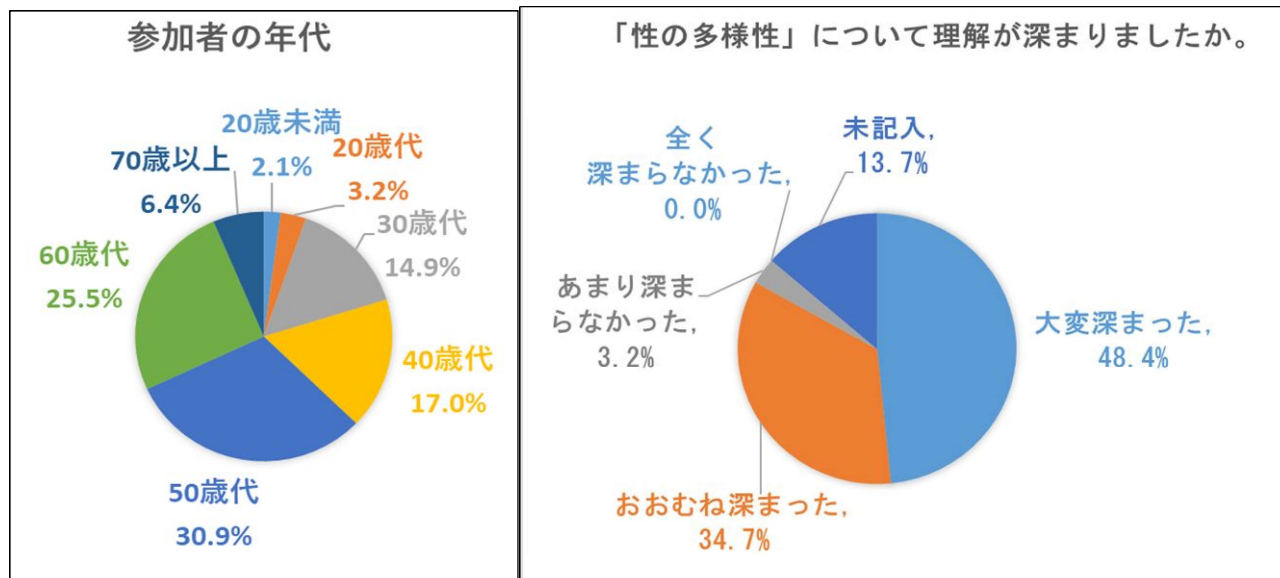


新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願い

- 発熱や咳等の風邪の症状がみられる方はご来場をお控えください。
- マスクの着用、咳エチケットにご協力ください。
- 感染拡大に伴い、講演会を中止する場合があります。（中止する場合は磐田市ホームページでお知らせをします。）

参加者アンケート結果

参加者95名、アンケート回答数95 (回収率100%)



講演についてのご意見・感想

- ・自分らしく生きる、認め合うこと再確認しました。個性、固定概念にとらわれず、多様性を認め尊重し合う世の中になるといいですね。LGBTQに限らず人としての生き方の学びをしました。
- ・当事者の話なので分かりやすかった。「人権を守るには勇気がいる」という言葉が心に残った。声をかけて行く勇気を私も持ち続けたい。
- ・もう少し長時間or質疑応答の双方向で議論するタイプの会があっても良いかも。
- ・性自認や性嗜好を隠さなくて良いような世の中になればと思います。
- ・Qというものがあることを初めて知りました。大変勉強になりました。
- ・初めて参加しましたが、大変良かったです。たくさんの人に聞いてもらいたかったです。

「にこっと」における性教育講座について ～乳幼児期からのカラダのダイジなハナシ～

(ひと・ほんの庭にこっと作成)

1 現状と課題

「ひと・ほんの庭 にこっと」は、子育て支援施設として子育てを行う父母に向けた企画を実施し、にこっとの活用を広げていく必要がある。乳幼児期から性教育に取り組むことは子どもの心身の発達や安全のために重要であるが、家庭での性教育に難しさを感じている保護者も多い。乳幼児とその保護者が多く利用する当施設で性教育に関する情報提供を行い、各家庭での取り組みを促す必要がある。

2 目的

- ・乳幼児期からの性教育について知識を提供することで保護者の疑問や不安を解消する。
- ・家庭での性教育に取り組むきっかけづくりとする。
- ・性教育に関する本の紹介を行い、利活用を促す。

3 事業の方向性

- ◆にこっとの魅力を、多くの人に知ってもらう事業とする。
- ◆磐田市で活躍する専門職との協働事業とする。
- ◆家庭における性教育の啓発事業とする。

4 内容

講師：和助産院院長 伊藤 和代先生

日時：令和4年11月26日（土曜日）

①13時30分～ ②14時30分～ （各回30分同内容）

場所：ひと・ほんの庭 にこっと こどもシアター

内容：助産師による、乳幼児期から伝えたい性教育の話

対象：未就学児の保護者（子の同伴可）

定員：各回9組

申込：電子申請にて受付

参加費：無料

5 参加者数

1回目：7組 大人11人 子ども7人 計18人

2回目：8組 大人12人 子ども8人 計20人

※当日キャンセルが出たが、LINE送信後1時間足らずで定員に達した

R4. 11. 26 にこっと性教育講座

乳幼児期からのカラダのダイジなハナシ

<Q1. 本日の感想を教えてください>

- ・5歳の女の子ですが、園の先生から園外保育時にバスの運転手さんや消防士さんに抱きつくことがあったと言われ、性のハナシをしたことがなく、どんなことを話したらいいかわからなかったので、参加させてもらいました。プライベートゾーンやいたずらでもやっていけないことをちゃんと話していただければいいなと思います。
- ・男の子と女の子のプライベートゾーンの洗い方を改めて教えていただいたので、逃げずに気にして洗っていきたいと思います。
- ・日頃から色々な事を話してあげることが大事なんだと思いました。
- ・男の子のおちんちんの話、聞けて良かったです。ドキッとするような話もあったりしたので参加できて良かったです。
- ・父親と子どもと3人でお話を聞けて良かったです。家でも話せるきっかけになりました。
- ・知っていて実践していることが多かったですが、専門の方からの話で改めて勉強になりました。1人の人として人権を尊重するという言葉に全てがつまっているなと思いました。
- ・子どもと一緒に聞くことができて勉強になりました。
- ・性教育について考えるきっかけになってよかったと思います。普段は知ることのできないことを学べて良かったです。
- ・性器の洗い方について知れて良かったです。人に聞きにくいことなので助かりました。
- ・子どもがいろいろ理解できるようになったとき、どう説明したらいいのかどこまでなどわからなかったので今日話を聞けてとても良かったです。夫も専門の方の話はしっかり聞くので一緒に来られて本当によかったです。
- ・日頃から沢山会話ができる環境作りが大切なんだと思いました。
- ・私も学校で教えてもらった記憶が少なく、子どもと一緒に聞けて良かったです。日常生活の中で、性について触れることが難しいなと感じていたのですが、改めてではなく、日々の中で当たり前のこととして伝えていけばいいのだと、ハードルが下がりました。

「男女の固定的な役割分担意識」を改善するための取組 ～交流センター巡回展示～

- 1 期 間：令和4年11月1日～11月30日
池田・富岡・豊田東交流センター合同開催
- 2 テーマ：「SDG's に因んだ男女共同参画」
- 3 内 容：

男女の固定的役割分担意識や、ジェンダーギャップ指数、女性に対する暴力に関する展示を行い男女共同参画に関する啓発を行った。また、3交流センターの展示を見てまわった方には、缶バッジの景品もお渡しするスタンプラリーを行った。



豊田東交流センター



池田交流センター



豊田東交流センター 関連書籍の展示

「男女の固定的役割分担」の是正と「ワーク・ライフ・バランス」の推進

Q：あなたの職場や家庭では、役割に性別による偏りがありますか？

Q：あなたはノー残業デーや早く帰宅できる日に、家事や育児ができていますか？

◆ 先入観や固定観念による「男女の固定的役割分担意識」は、職員の個性や能力の発揮、および「ワーク・ライフ・バランス」の妨げになります。

- ・この度、男女で役割に偏りがいないかを確認するチェックシートをつくりました。
- ・ぜひ職場や個人でチェックをしてみてください。
- ・偏りがあったら要注意！ 意識や環境を変える努力が必要です。



あなたの

職場



	男性	女性	協力
伝票事務			
庶務・雑務			
弁当の注文			
掃除			
残業			
出張の機会			
年休の取得			
研修の機会			
様々な動員			
決定過程への参加			
窓口対応			
電話対応			
昼当番			
公用車の運転			
育休の取得			
会計年度職員の比率（各課の選考）			
チェック数計			

あなたの

家庭



	男性 (夫・父)	女性 (妻・母)	協力 その他
洗濯（干す）			
洗濯（たたむ）			
食事の買出し			
料理をつくる			
食後の片付け			
アイロンがけ			
掃除機をかける			
トイレ掃除			
風呂掃除			
洗面台掃除			
靴磨き			
ごみ出し			
育児			
介護			
ペットの散歩			
玄関・庭掃除			
チェック数計			

